



やはぎっ子だより

～年長組 第3学期を終えて～

令和6年3月13日
小田原市立矢作幼稚園
園長 越川 知香子

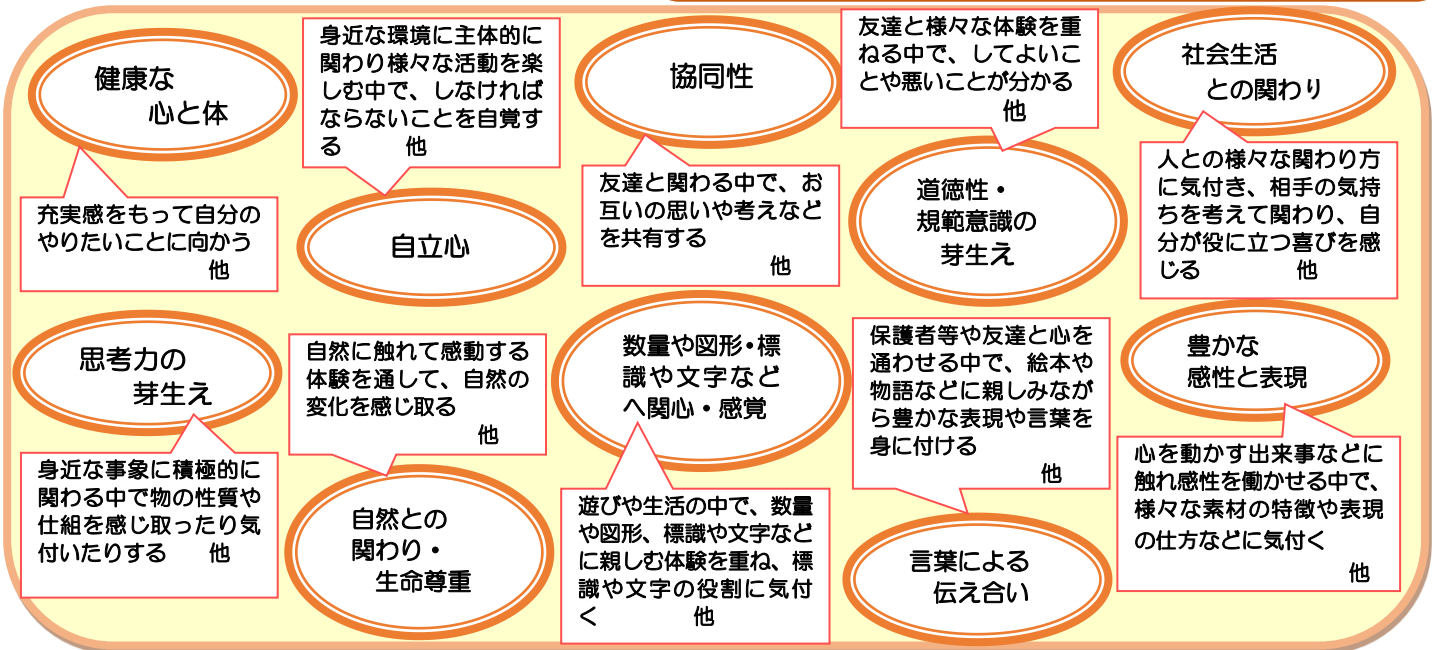
『一月は行く、二月は逃げる、三月は去る』とよく言われますが、正月が明けてから今日までがあっという間に月日が流れてしまったように思います。今年度は新型コロナウイルス感染症の分類が引き下げられたことで、子どもたちの主体的な遊び（学び）を充実させると同時に保護者の皆様、地域の皆様との関わりを大切にしながら思い出に残るような教育活動を進めてきました。いよいよ明後日は卒園式です。“一人一人を大切にした教育保育” 49年間脈々と引き継がれた歴史ある矢作幼稚園から卒園生を送り出すことは、とても身の引き締まる思いがします。明後日は一人一人に心を込めて修了証書を渡します。心豊かにたくましく成長したお子様の晴れ姿をしっかりと見ていただきたいと思います。

2年間、幼稚園教育にご理解とご協力をいただいたこと、職員一同、深く感謝申し上げます。

幼児期の終わりまでに 育てほしい“10の姿”

学校教育の始まりとしての幼稚園教育を通じて育まれた資質・能力を「幼児期の終わりまでに育てほしい10の姿」を手がかりにして小学校につないでいきます。

○は「10の姿」 □はキーワードです。



小田原市がめざす子ども像

未来を創るたくましい子ども【社会力の育成】
～子ども一人ひとりが充実した人生を送り、
よりよい地域社会を創るために～

こんな幼稚園に！めざす幼稚園像

元気、笑顔があふれる
学びの多い幼稚園

めざす子ども像

④ 優しい心をもって、
周りの人や身近な
動植物に関わる子

⑤ 話をすることや聞くことの
楽しさを感じ、言葉を使っ
て思いや考えを表現する子

⑥ 疑問や興味関心もち、遊
びや活動に挑戦し、友達と一
緒に最後までやり遂げる子

矢作幼稚園では『めざす子ども像』を達成するために、重点目標（★マーク）を目指し、具体的な取り組み（*）を実践してきました。第3学期の姿をまとめました。

④優しい心をもって、
周りの人や身近な
動植物に関わる子

★地域の環境を遊びや生活に活用したり、利用したりし、社会との
つながりを意識する *保育ドキュメンテーションの活用

矢作小学校 1 年生との交流



天ぷらうどんです！



5点取った方が勝ちです！



鴨宮中学校 3 年生との交流

中学校の教頭先生が幼稚園の子どもたちの遊びを見に来てくれたことがきっかけとなり、高校受験が終わった3年生が5日間遊びに来てくれました。日頃子どもたちが楽しんでいる遊び“中当て”“だるまさんが転んだ”“氷鬼”“英語道”“椅子取りゲーム”“人数集めゲーム”などをして遊びました！中学生は優しく声を掛けてくれたり、手をつないだりして遊んでくれました。来年度も中学生との交流を計画していきたいと思います。

だるまさんがころんだ！



また遊ぼうね！



コロナ禍で、難しかった矢作小学校との交流が今年度実現しました！日頃から、小学校の体育館から聞こえてくる声や校庭での運動会や体育の授業の姿を見て、“小学校のお兄さんお姉さんはすごいね！”と憧れの気持ちを抱いていました。今回年長児が秋まつりに招待してもらったお礼に1クラスずつ（3クラス）“げんきっ会”に招待しました。“お化け屋敷”“温泉”“的あて”“ホッケー屋”“ねこ屋さん”などスタンプラリー形式で回って遊んでもらいました。りす組さんはお店屋さんとして、1年生はお客さんとして楽しく交流することができました。1年生になることへの期待が大きく膨らみました。

★地域の人と関わりをもつ

第2回幼稚園関係者委員会

年少さんも頑張っていました！



一年間ありがとうございました。

今年度、第2回目の幼稚園関係者委員会が開催されました。今回は、卒園式の取組を見ていただきました。“一人一人立派に証書をもっていったね”“将来の夢をしっかりと伝えてましたね”などお褒めのお言葉をいただきました。また、一年間見守っていただいたお礼を心を込めて作り渡しました。今後ともよろしくお願ひします。

★家の人やボランティアとの関わりを深め、感謝の気持ちをもつ

清掃美化作業

床がピカピカ！



幼稚園のために、保護者の皆様に清掃美化作業にご協力をいただきました。卒園式を前に、遊戯室のワックス掛けや窓ガラス、サンの汚れ拭きなどをしてくれ、とてもきれいになり気持ちのよい空間になりました。ご協力ありがとうございました。

お別れ会



3月1日、年長組親子お別れ会をしました。卒園対策ボランティアの皆様がとても楽しそうに準備を進めてくれ、当日はビンゴや積木を積むゲームなど、笑い声が溢れ楽しい雰囲気の中で会が進行していきました。幼稚園の最後の思い出づくりを企画実施していただきありがとうございました。

★身近な動植物との接し方を考え、大切にすることを

スイセンの栽培

チューリップの栽培



芽が出たよ！



大きくな～れ！

秋から、年長児はスイセンを、年少児はチューリップを一人一鉢栽培しています。毎日、自分の鉢に水やりをしたり、友達の球根から芽が出てきていることに驚いたり、伸びている部分を比べたりして生長を楽しみにしていました。きれいに咲いた花をご家庭でも引き続き大切に育て、最後までお楽しみください。



土にあげよう！

パンジーの栽培

年長児と園長と一緒に植えたパンジーがたくさんきれいな花を咲かせました。明日の卒園式では一人一人がキラキラと輝けるような素敵な花道を作ります。楽しみにしててください。

タマネギの栽培



年少児が秋に植えたタマネギ。昨年の年長さんが育てたタマネギが豊作だった記憶が残っているようで、年少さんが頑張ってお世話をしています。収穫が楽しみです！

⑧話をすることや聞くことの楽しさを感じ、言葉を使って思いや考えを表現する子

★話すこと、聞くことのおもしろさを感じ、楽しむ
★会話のルールを知る
*会話を楽しむ活動の保障

“げんきっ会パート4”に向けて

巻き物の招待状をつくりたい!



いろいろな温泉に入れるようにしよう!



明日は驚かさず練習をしたい!



グループの名前は何にしよう?



矢作幼稚園の“げんきっ会”もパート3まで終わり、いよいよ最後の楽しみとなり、年少児と年長児がそれぞれ幼稚園最後の思い出となるような会の準備が進められました。年長児、年少児ともに、日頃の遊びから、“もっと面白くするにはどうしたらいいかな?” “どんな材料を使って準備しようか?” “どんなものをプレゼント(お土産)したら喜んでくれるかな?” など考え、友達とたくさん話をしながら進めていきました。1年間話し合う機会を大切にできたことで、“自分の思いを聞いてくれて嬉しい” “自分の意見を伝えてみようかな” など、友達との温かい関係性の中、安心して発言する(表現する)姿がありました。

★あいさつを進んでする
*あいさつ当番活動

朝のあいさつ当番

おはよう
ございます!

朝のあいさつ当番が定着してきました。第3学期は引継ぎです。当番の幼児は少し早く登園し、準備万端。年少児は年長児にあいさつ当番の仕方を教えてもらいました。年少さんを優しく間に入れてあげると、順番に「せーの!」と掛け声を掛け元気よく張り切ってあいさつする姿がありました。小さい兄弟にも波及する姿があり、あいさつの大切さを再確認しました。



おはようございます!



★絵本や物語等に親しみながら、豊かな言葉や表現を身に付ける
*絵本活動の推進
(絵本屋・図書コーナー整備)

絵本の読み聞かせ

ペープサート劇



えほん
つうちょう

えほん
つうちょう

えほんつうちょうをもらいにくる子が増えています!たくさん読むとプレゼントがもらえますよ。

えほんつうちょう 冊数とごほうび(おのれ)	
10冊	アンパンマン
20冊	バイキンマン
30冊	シール(5枚)
40冊	しゅりけん
50冊	ふーふーこま
60冊	シール(5枚)
70冊	くるくる
80冊	飛行機(流星号)
90冊	シール(5枚)
100冊	メダル

保護者ボランティアによるペープサート劇の第2回目公演が開催されました。第1回目が大盛況だったことで、子どもたちもとても楽しみにしていました。今回から劇団の名前を“ちるすま”と改名し、年少児の保護者の皆様によるパネルシアター劇を披露していただきました。今回は①まちのおふろやさん②かさじぞう③とんでったバナナの3本立て。歌あり、楽器演奏ありとバラエティにとんだ内容で、子どもたちも大喜びでした。ありがとうございました。

保護者ボランティアによる(絵本屋さん)絵本の読み聞かせは毎回子どもたちが楽しみにしている時間です。年長さんはこれで最後となってしまいましたが、読み聞かせがきっかけとなり絵本の楽しさを感じられた子どもが多いと思います。毎回、ジャンルを変えて読み聞かせをしていただきありがとうございます。

⑤ 疑問や興味関心をもち、遊びや活動に挑戦し、友達と一緒に最後までやり遂げる子

★身近な環境に主体的に関わり
様々な活動を楽しむ
* 幼児の主体性を尊重した援助と環境を探る



いらっしゃ〜い!

ポテトください!

一つですか?

年長さんを招待したいね!

げんきっ会
パート4 (年少組)



チケット作ろう!

さくら組で遊んでください! お店がたくさんありますよ!



しゅっぱ〜つ!

ホットケーキは
いかがですか?



年少児は、幼稚園での思い出に年長さんを招待したいと準備を進め、“チュロス屋”“ケーキ屋”“食べ物屋・寿司”“ポップコーン屋”“踊りと歌のショー”“車屋”の店屋を開きました。第2学期の終わりから楽しんでいた遊びに年長児を招待するため、毎日少しずつ準備をしていたことがかたちになり、年少さんも嬉しそうな表情を浮かべていました。会が終わると「たのしかった!」「またやりたい!」という感想が聞こえてきました。年長さんに喜んでもらった満足感を味わい、“自分たちが今度は年長になるんだ!”という期待感が膨らんだ体験になったと思います。

★友達と共通の目的に向けて考えたり、工夫したり、協力したりし、充実感をもってやり遂げる
* やはぎっ子げんきっ会への取組

げんきっ会
パート4 (年長組)

点が入ったら僕が得点めくりをするよ!



この温泉はこの位の
大きさがOKだね!



年長児は、幼稚園での思い出に年少さんを招待したいと準備を進め、いろいろな遊びのコーナー(温泉・的あて屋・フルーツ屋・お化け屋敷・ホットケーキ屋・うどん屋・ねこ屋)が出来上がりました。当日の朝、ワクワクしながら準備をしていた子どもたち。年少さんが来ると優しく遊び方を教えたり、元氣よくお客さんを呼んだりしていました。今までの経験を生かして、「はじめの式とおわりの式をやりたい!」という提案もありました。この日に向けてコーナーの準備や年少さんに喜んで遊んでもらえるように役割考え、友達と一緒に目的に向かって取り組む姿がありました。やり終えた後には大きな達成感を感じられたようでした。



看板作らなきゃ!



驚かさよ! こんな感じ!



★友達と折り合いを付けながらまわりをつくったり、守ったりする
* 幼児の主体性を尊重した援助と環境を探る



怖いガイコツにしよう!

鴨宮中学校区一体教育推進委員会

あいさつ当番と募金活動

募金を
お願いします!



能登半島の皆さんを
応援します!



元日に起こった能登半島地震に対して、鴨宮中学区幼小中一体教育推進委員会で募金活動を行いました。保護者の皆様にご賛同をいただき大変多くの義援金が集まりました。鴨宮中学校生徒会の生徒と各小学校の代表の児童により日本赤十字社に届けられました。ご理解とご協力ありがとうございました。

たべもの研究会(4回シリーズ)

今年度も“たべもの研究会”を4回実施しました。3回目までは栄養士の免許をもつ年少児の保護者(石丸さん)にお願いしました。最終回は下府中小学校の栄養士の中村先生に小学校での給食に関わる様々なことを教えてもらいました。実際に使用している食器を持ってきてくれ見せてくれたり、給食クイズを出してくれたりして楽しみました。栄養のことを知ったり、給食が楽しみになるような内容だったので、給食への期待が膨らんだようでした。



終了すると、受講済の
スタンプがもらえます!

3色バランス
よく食べると
いいよ!



この食器を
使います!

修了シールを
もらいました!

